

# 砂糖及びでん粉関係業務の内容

○砂糖及びでん粉に係る価格調整制度の仕組み

○砂糖（国民の摂取カロリー全体の約8%を占める品目）

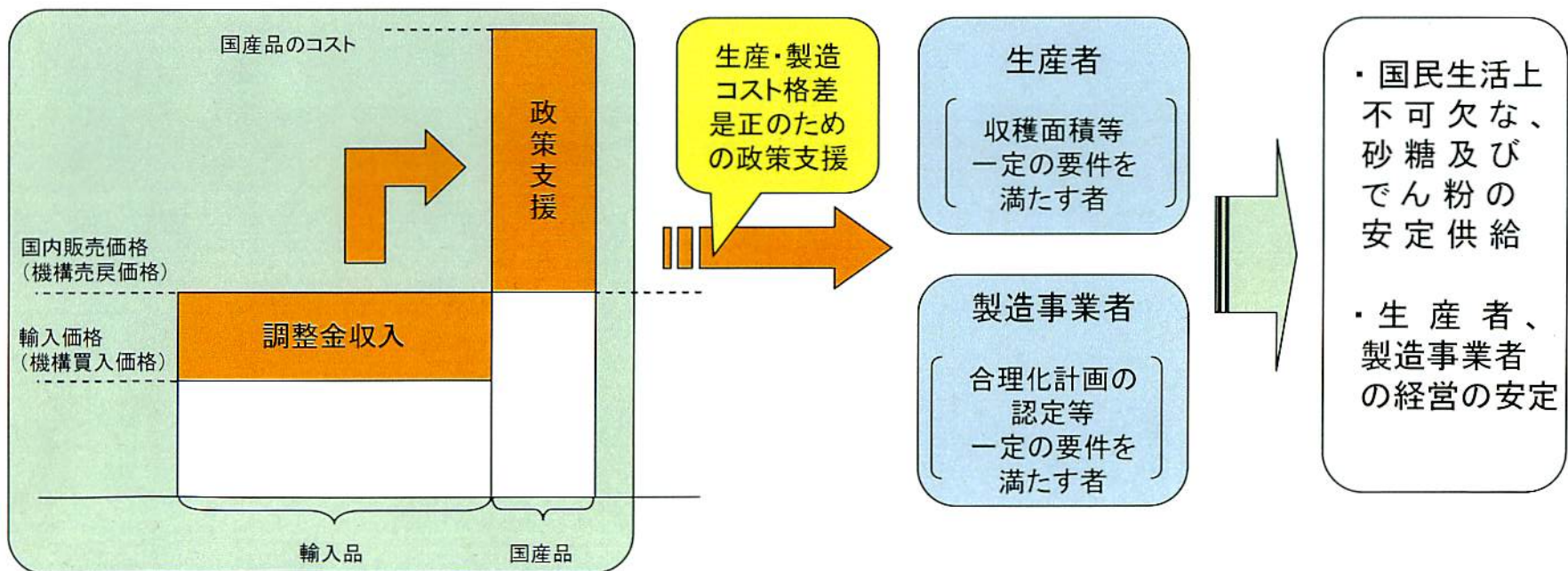
輸入糖を農畜産業振興機構が輸入業者等から一旦買入れ、この買入価格に一定額を上乗せして直ちに売戻しを行うことで差額（調整金）を徴収。

徴収された調整金は、甘味資源作物生産者及び国内産糖製造事業者に対する経営安定対策の財源に充当。

○でん粉（甘味料、ビール、水産練製品、即席麺等需要の多い品目）

コーンスターチ用輸入とうもろこし等を農畜産業振興機構が輸入業者等から一旦買入れ、この買入価格に一定額を上乗せして直ちに売戻しを行うことで差額（調整金）を徴収。

徴収された調整金は、でん粉原料用いも生産者及び国内産いもでん粉製造事業者に対する経営安定対策の財源に充当。



○情報収集提供

生産者の経営の安定等に必要な国内外の生産状況や価格についての情報収集と提供

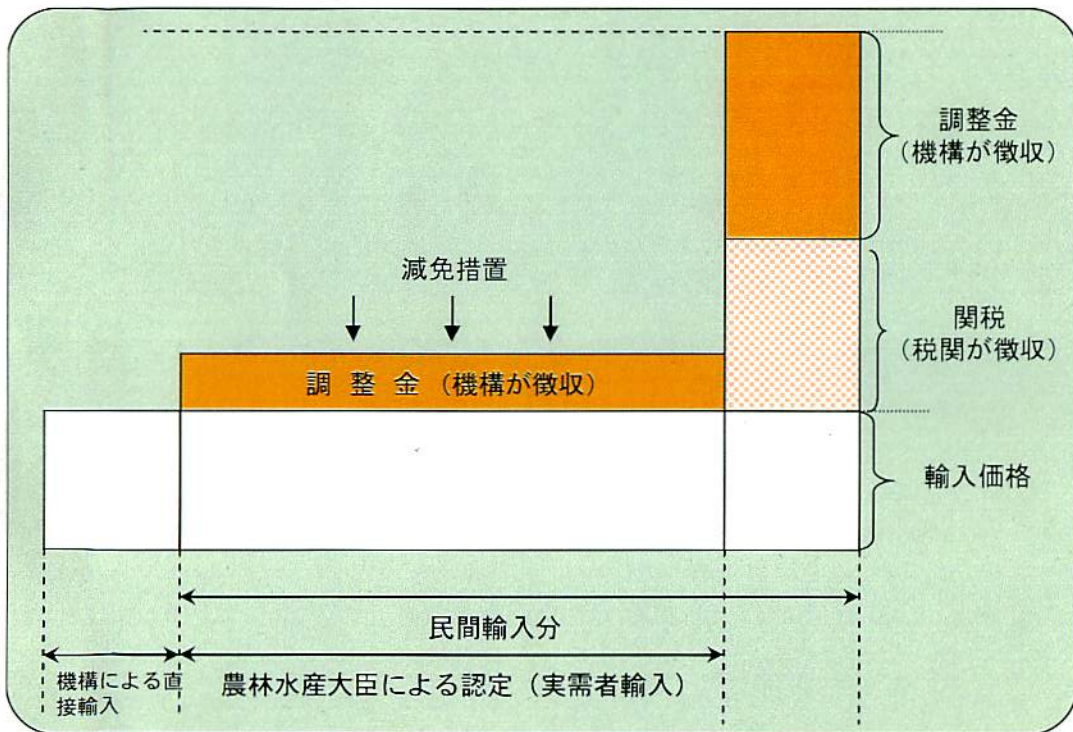
# 蚕糸関係業務の内容

## ○生糸輸入調整制度の仕組み

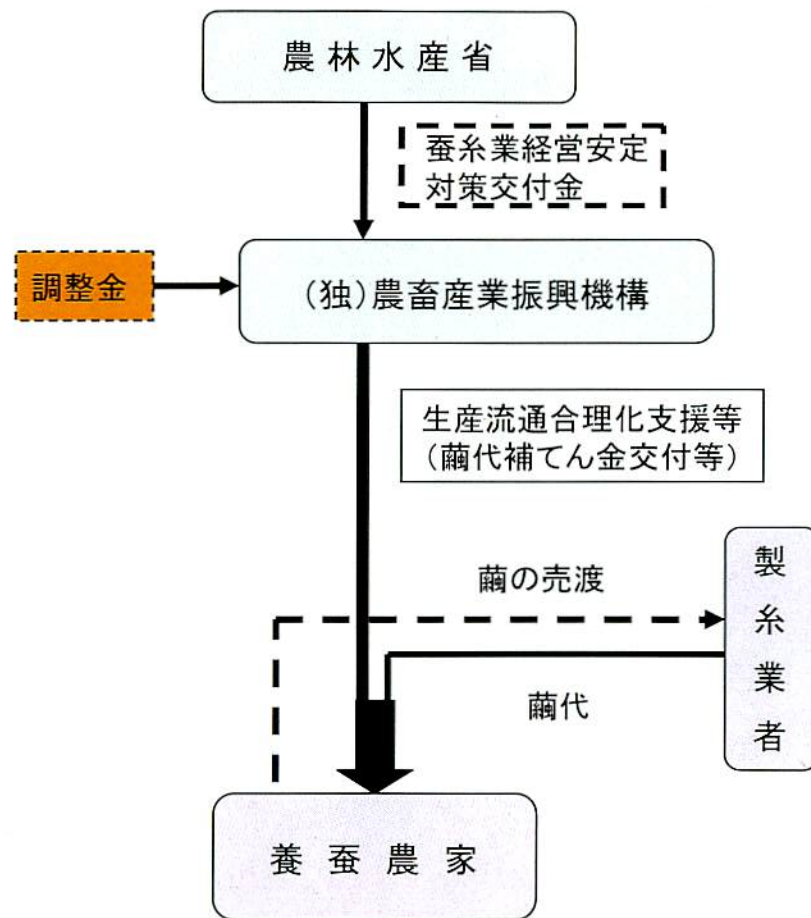
### ○実需者等による生糸の輸入

輸入生糸について、農畜産業振興機構が輸入業者等から一旦買入れ、この買入価格に一定額を上乗せして直ちに売戻しを行うことで差額(調整金)を徴収。

但し、実需者による輸入については、関税及び調整金を減免。



## ○蚕糸業経営安定対策事業の流れ



## ○情報収集提供

・蚕糸業の経営安定等に必要な生産・消費動向等についての情報収集と提供

## 生糸の輸入調整措置と蚕糸業振興事業の実施

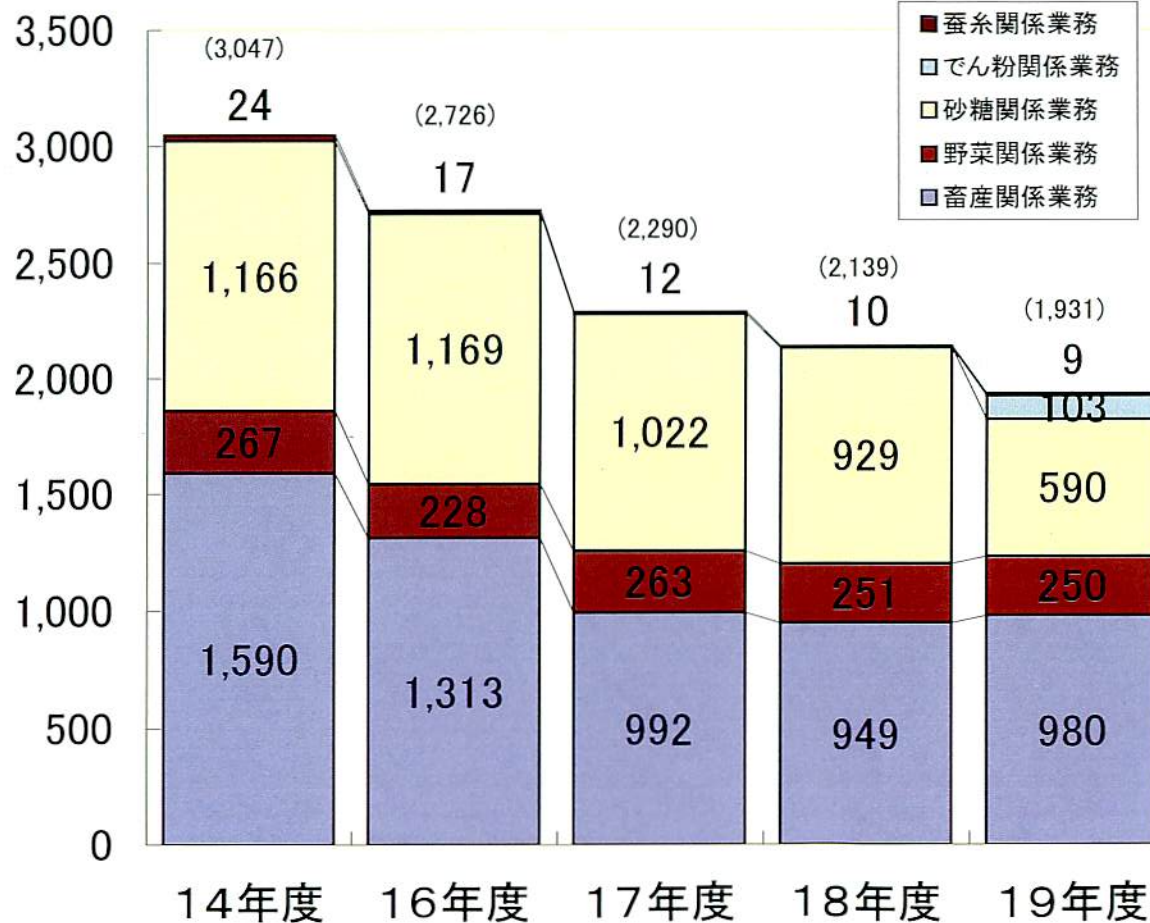
国内蚕糸業の経営の安定と高品質な繭・生糸を原料とする絹織物製品等の消費者への安定供給

## 農畜産業振興機構の事業実績の推移

1. 食料・農業・農村基本計画を踏まえ、  
 ① 食の安全と消費者の信頼確保  
 ② 担い手育成  
 ③ 環境保全の重視  
 等の視点から、事業内容を見直し。

2. 事業の実施に当たっては、  
 ① 費用対効果分析手法  
 ② コスト分析手法  
 の開発・導入等を進め、事業費の削減、効率化を推進。

(億円)



注: 予算額(BSE関連を除く。)金額は各事業ごとに四捨五入しているため、合計の数値と一致しない。